

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名:グループホーム優海

作成日:平成 22年 2月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	誕生会やホームの行事の時に必ず参加していただくようにしているが、遠方にいる家族はどうしても参加できず、家族との関係が縁遠くなってしまいう利用者もいる。	職員が協力して手紙などの通信手段で家族との絆を継続させるようにしたい	毎月の広報誌の他に手紙を書き本人の状況を伝えたり写真を送り最近の様子を分かっていたくようにする。	3ヶ月
2	26	個別性が無くその人らしさが出ていない。	定期的な(3ヶ月毎)モニタリングと計画の見直しをする。	1、担当職員を中心にケアプランを熟知しサービスを提供する。2、記録を整理して評価に生かせるようにする。3、ケアプランやモニタリングについて学ぶ。	12ヶ月
3	34	緊急時に慌ててしまい適切な処置ができない	応急的な処置を学び実践力を身につける	1、消防署の協力を得て応急処置の勉強会を行う	6ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。